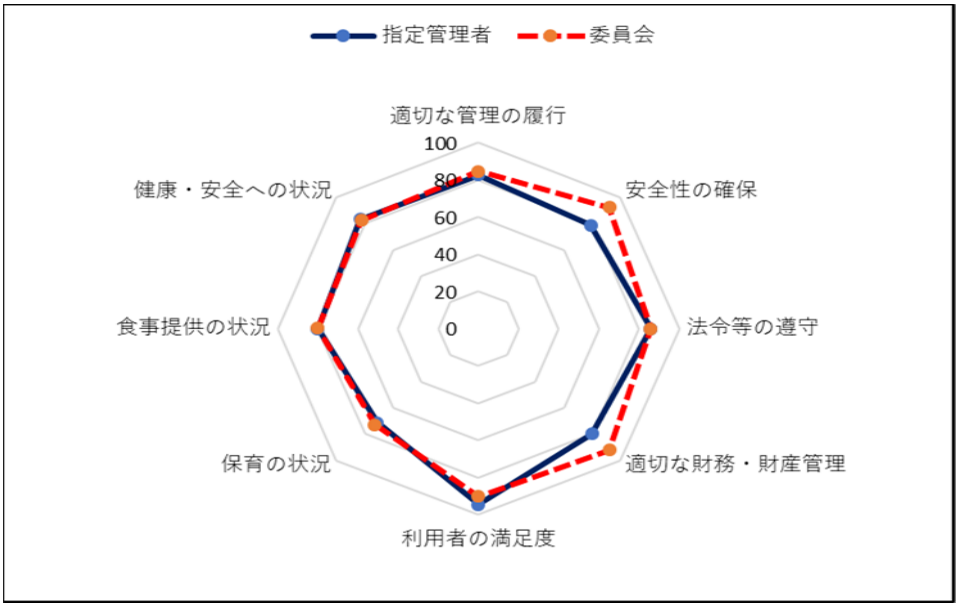
さつき保育園　評価シート

【　指定管理者　】社会福祉法人江北会
【 評価対象年度 】令和５年度：令和５年４月１日 ～ 令和６年３月３１日



特記事項 （評価委員会による 総合評価を記入）	①全体的に良く取り組まれている。 ②食物アレルギー児の食事の介助について確認し適切に対応すること。 ③対象年齢に合った玩具を使用すること。 ④一部、人権配慮に欠ける場面が見られたため、適切に見直すこと。

評価結果	評価委員	
	得点	評価
	293	A

ランクダウン
有・(無)

総合評価
A

※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

【指定管理者への改善要望】
①食物アレルギー児の食事の提供については、食物アレルギーマニュアルに沿った対応を行うこと。
②乳幼児それぞれの発達に合った玩具を使用すること。特に乳児に対し磁石が付いた玩具を使用していたが、対象年齢を確認すること。
③子どもが主体的に遊ぶことが出来なかったり、保育者の声が大きかったりするなど、人権配慮に欠ける場面が見られたため、実態を把握した上で改善を図ること。

〈評価委員会評価基準〉

評点	満点	標準点	評価基準						
			A＋	A	A－	B＋	B	B－	C
評価委員 指定管理者 区担当課	350	210	315点以上	291点以上 315点未満	263点以上 291点未満	224点以上 263点未満	207点以上 224点未満	189点以上 207点未満	189点未満
得点率			90%以上	83%以上 90%未満	75%以上 83%未満	64%以上 75%未満	59%以上 64%未満	54%以上 59%未満	54%未満

※「標準点」…評価項目が全て「６割」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
（参考）

指定管理者		区担当課	
得点	評価	得点	評価
288.1	A－	291.6	A

令和６年度　　指定管理者評価シート（さつき保育園）

【評価点】５（水準を大きく上回る）　４（水準を上回る）　３（水準どおり）　２（水準を下回る）　１（水準を大きく下回る）

※　各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
		基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
管理状況	適切な管理の履行	**1　施設・設備の保守点検** 冷暖房機保守点検（年1回）、ＦＦ暖房機保守点検（年1回）、消防用設備保守点検（年2回）、非常通報システム保守点検（年4回）、小荷物専用昇降機保守点検（年4回）、計量器定期検査（2年に1回）	×2 4	×2 4	×4 4.23
		2　施設の清掃等 園舎内自主清掃（毎日）、清掃（壁面、天井、照明器具、誘導灯、天井扇）（年1回）、清掃（換気扇、フード、オイルフィルター、ダクト）（年2回）、清掃（窓ガラス、エアコンフィルター）（年3回）、グリストラップ清掃（年3回）、排水溝清掃（年1回）、ゴキブリ駆除（年2回）	4	4.3	
		3　備品等の保守点検 樹木剪定（年1回）、ピアノ調律（年1回）、調理器具清掃点検（年1回）、子どもの布団の乾燥・消毒（年2回）、カーテンクリーニング（年1回）、カーペットクリーニング（年2回）	4.5	4.6	
		合計点（満点２０点）	16.5	16.9	16.92

指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1　施設・設備の保守点検 　基本協定書に基づき実施。 2　施設の清掃等 ①年２回の大掃除では園庭・園内４か所の倉庫掃除や整理をしている。 ②エアコンや扇風機の掃除は毎週土曜日に行っている。 ③グリストラップ清掃は専門業者に委託(年４回）。 ④排水溝清掃はプール遊びの前に職員が側溝の掃除を行い、その後専門業者にマス清掃を委託。 3　備品等の保守点検 ①園児布団は０歳専用布団を除き、新入園児分を毎年購入（布団に名前を付けマイ布団として幼児まで使用）。 ②布団乾燥は２か月に１回実施し、午睡用以外の布団（保健室用等）や布製の玩具も乾燥・消毒をしている。 ③樹木選定は専門業者に委託し３回実施、ももとビワの木の老朽化がわかり安全を考慮し伐採した。 ④職員も蔓や枝が伸びて歩道を歩く方の迷惑にならぬよう定期的に手入れをしている。 ⑤買い替えの時期になり、クラスやホール等のカーテンを新しくした。 【改善すべき点・課題等】
担当課記入欄	1　施設・設備の保守点検、２　施設の清掃等、３　備品等の保守点検 　規定回数以上の実施を確認。 【特記事項】
評価委員記入欄	【評価すべき点】 　備品等が清潔に保たれている。 【改善すべき点】 【その他注意点】

令和６年度　　指定管理者評価シート（さつき保育園）

【評価点】５（水準を大きく上回る）　４（水準を上回る）　３（水準どおり）　２（水準を下回る）　１（水準を大きく下回る）

※　各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
		施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員
管理状況	安全性の確保	**4　施設・設備の安全の確保** 園舎火災警備点検（毎月）、園庭固定遊具安全点検（年1回）、ＡＥＤの保守（随時）	×2 4	×2 4.4	×7 4.61
		5　防災の取組 (1) 防火管理者を設置し、消防計画等を策定している (2) 訓練年間計画に基づき避難及び消火訓練を実施している（毎月）	4	5	
		6　防犯の取組 (1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌等に記録している（毎日） (2) 不審者・不審物等対応訓練を実施している (3) 鍵管理マニュアルを策定し、適正に管理している	3.6	4	
		7　事故への対応 (1) 安全計画を策定し、全職員に周知している (2) 区の30分ルールを遵守し、全職員に周知している (3) 事故の発生に対して適切に対応している	×3 4	×3 4.7	
		合計点（満点３５点）	27.6	31.9	32.27

指定管理者記入欄	【アピールポイント】 ４　施設・設備の安全の確保 職員は年に１回、西新井消防署によるＡＥＤを使用した応急救護訓練を受けている。 ５　防災の取組 ①消防計画、避難確保計画（水害）を見直した。 ②年間避難訓練計画に基づき訓練を実施し、早番や遅番時、土曜保育等いつもと違う環境での訓練も行った（特例保育パート職員も参加）。 ③どの時間でも職員が落ち着いて子どもの安全を守る動きができるようにしている。 ７　事故への対応 ①職員会議で安全計画を職員に周知し、計画に沿って点検や園児への安全指導、訓練を実施。 ②園だよりで『さつきの安全対策』として園児の安全を守るための取り組みを伝えた。 ③３０分ルールは職員会議等で繰り返し伝え、全職員に周知し、事務所の目につきやすい場所に掲示している。
	【改善すべき点・課題等】 ５　防災の取組 園外保育時に不審者に遭遇した想定で訓練を実施したい。
担当課記入欄	５　防災の取組 ①保育園のある棟の棟長に相談し、水害の恐れがあるときには予告なく上階に上がれるようにしており、その訓練も実施している。 ②ソーラー充電器や蓄電池を新たに準備し、停電に対する備えを強化した。 ７　事故への対応 幼児緊急訓練として、各クラスで遊具からの落下や誤食、プールでおぼれた想定で対応訓練を実施し、職員会議で反省を共有している。 【特記事項】
評価委員記入欄	【評価すべき点】 遊具の安全点検など、設備の安全が保たれている。
	【改善すべき点】
	【その他注意点】

令和６年度　　指定管理者評価シート（さつき保育園）

【評価点】５（水準を大きく上回る）　４（水準を上回る）　３（水準どおり）　２（水準を下回る）　１（水準を大きく下回る）

※　各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
		個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員
管理状況	法令等の遵守（※倫理性も含む）	**８　個人情報保護の取組** (1) 個人情報保護の取組について園のルールとして定め、保護者等へ周知している (2) 職員が業務上知りえた秘密を漏らすことがないよう必要な措置を講じている	×2 4	×2 4	×7 4.29
		９　個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等を未然に防ぐ十分な対策を取っている (2) 事故が発生している場合、原因究明と対策を行い、事故を公表している	4	4	
		１０　職員の労働条件の保護 (1) 労働基準法及び最低賃金法、足立区公契約条例を遵守している (2) 勤務状況関連の帳簿や台帳を整備している (3) 保育士等基準以上の人員を配置している	×2 4	×2 4	
		１１　職員研修 (1) 研修の機会を確保している (2) 研修の成果を活用している	×2 5	×2 5	
		合計点（満点３５点）	30.0	30.0	30.03

指定管理者記入欄

【アピールポイント】

８　個人情報保護の取組

年度初めの職員会議で園長より守秘義務や個人情報の保護について話あり。

９　個人情報事故への対応

ＳＤカード等個人情報に関するものは事務所で管理し、持ち出す場合は個人情報取扱作業手順書に基づき行っている。

１０　職員の労働条件の保護

①産休や育休に入る職員の対策として保育士を中途採用し、新卒採用にて２名採用した。
②結婚、出産後も勤務しやすい体制を整え、急なお迎え要請があった時も職員間で協力する体制ができている。
③子育て中の職員が多く、気温の変化や体調管理、リフレッシュの為にも改めて夏季休暇を導入した。

１１　職員研修

①区の研修やその他の外部研修、園内研修等の学びを職員間で共有し保育の質の向上に努めている。
②園内研修は『指先を使った遊び』をテーマに選び、各クラスが遊びや生活の工夫したことや各年齢の発達の姿やつながりを学んだ。
③キャリアアップ研修は３名が受講。

【改善すべき点・課題等】

１０　職員の労働条件の保護

産休や育休に入る可能性のある職員もいる為、職員の募集を続けているが、応募がない。

担当課記入欄

８　個人情報保護の取組

初回の職員会議で園長から職員全員に個人情報についての説明を実施しているほか、職員保育マニュアルや教育保育のガイドラインに基づき人権や個人情報保護についての研修を定期的に実施している。

【特記事項】

評価委員記入欄

【評価すべき点】

【改善すべき点】

【その他注意点】

令和６年度　　指定管理者評価シート（さつき保育園）

【評価点】５（水準を大きく上回る）　４（水準を上回る）　３（水準どおり）　２（水準を下回る）　１（水準を大きく下回る）

※　各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	適切な財務・財産管理	**適切な財務運営・財産管理が行われているか**	指定管理者	担当課	評価委員
		１２　委託料の健全な運用 (1) 園の収支が健全な状態である (2) 委託料は経理等通知に従って適正に処理している (3) 委託料の経理は、当該園の特別会計を設けて他の会計と区別している	×3 4	×3 5	×5 4.60
		１３　委託料残額の取扱い 委託料の残額の取扱いを明確にしている	×2 4	×2 4	
		合計点（満点２５点）	20.0	23.0	23.00

指定管理者記入欄	【アピールポイント】 １２　委託料の健全な運用 定員割れが予想されていた為、長期的な職員の人件費の確保を考え、最低５年は維持できるようにしている。
	【改善すべき点・課題等】 １２　委託料の健全な運用 補正予算の精度を高めていく。
担当課記入欄	１３　委託料残額の取扱い 委託料残額の取扱いについて、ルールを定めている。 【特記事項】
評価委員記入欄	【評価すべき点】
	【改善すべき点】
	【その他注意点】

令和６年度　　指定管理者評価シート（さつき保育園）

【評価点】５（水準を大きく上回る）　４（水準を上回る）　３（水準どおり）　２（水準を下回る）　１（水準を大きく下回る）

※　各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
		利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	利用者の満足度（アンケート調査等による）	**１４　サービスの質の評価** 福祉サービス第三者評価や利用者アンケート等、サービスの質の向上のための取組をしている	×2 5	×2 4	×14 4.50
		１５　保護者・地域への対応に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、信頼関係に関する項目（職員の接遇や対応、トラブルの対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 5	×4 4.5	
		１６　保育内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、保育事業内容項目（食事や保育時間の変更への柔軟な対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 5	×4 4.5	
		１７　施設内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、施設の項目（安全対策や清掃・整理整頓等）で高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 4	×4 4.5	
		合計点（満点７０点）	66.0	62.0	63.00

指定管理者記入欄	【アピールポイント】 １４　サービスの質の評価 令和５年度は利用者アンケートを実施し(回収率76%）、結果をまとめたものを各家庭に配布。 １５　保護者・地域への対応に関する評価 利用者からの苦情を受付けるための仕組みに関しては、園のしおりやクラス別懇談会で園長より説明し、コミュニティボードにも掲示している。 １７　施設内容に関する評価 門の施錠に関して防犯上のさらなる対策を望む声があり、令和６年度より電子錠を設置し安全対策を強化。
	【改善すべき点・課題等】 １４　サービスの質の評価 第三者評価の回収率をあげて、より多くの保護者の意見に寄り添いたい。
担当課記入欄	１４　サービスの質の評価 ①令和５年度の利用者アンケート回収率は約76%。 ②アンケートの集計結果は周知しているが、保護者からの意見について改善策や園としての考えを提示していない。 【特記事項】
評価委員記入欄	【評価すべき点】 おおむね高い評価を得ており、改善されている。
	【改善すべき点】
	【その他注意点】

令和６年度　　指定管理者評価シート（さつき保育園）

【評価点】５（水準を大きく上回る）　４（水準を上回る）　３（水準どおり）　２（水準を下回る）　１（水準を大きく下回る）

※　各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
		保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取組み	**１８　保育の基本原則** 保育内容が適切である	×2 3	×2 2.5	×8 3.29
		１９　人権の尊重 (1) 子ども一人ひとりの人格を尊重した保育を行っている (2) 虐待等の行為をしていない	×2 3	×2 2.5	
		２０　全体的な計画・指導計画の作成 (1) 全体的な計画、長期的・短期的な指導計画を作成している (2) ３歳未満児について、個別指導計画を作成している	×4 4	×4 4	
		合計点（満点４０点）	28.0	26.0	26.32

指定管理者記入欄	【アピールポイント】 １８　保育の基本原則 ①子どもの達成感や充実感等を大切にできるよう生活環境を整えている（視覚的な手がかりの活用等）。 ②子どもの日常の活動を写真やコメントで記録し、保護者と共に、成長発達の姿を共有している。 ③長時間保育でも安心して過ごせるよう職員配置や遊びの環境に配慮している。 ④子どもの興味関心を捉え、持続的発展的な環境を用意。 ⑤子どもが自分で遊びを選べる環境の工夫。 ⑥子どもの姿について職員間で細やかに情報共有し、状況に合わせて配慮をしている。 １９　人権の尊重 ①足立区教育保育の質ガイドラインを使い、職員が人権に関して理解を深めている。 ②区主催の『年齢に合わせた人権教育について』の受講者が丁寧に報告をした事により具体的な学びができた。 ③会議での小グループに分かれてのフリートーク、チェック表等で自己の保育や園の保育を振り返った。 ２０　全体的な計画・指導計画の作成 　毎週金曜日に週カリ会議を実施し、各クラス担任が集まり次週の活動を伝え合い、ホールや園庭等の活動を互いに保障し合っている。
	【改善すべき点・課題等】
担当課記入欄	【特記事項】 １８　保育の基本原則、１９　人権の尊重 ①人権チェックリストを実施して、保育の振り返りをしている。 ②決められた玩具でしか遊べない場面が見られた。 ③保育者の声が大きく、全体に対する声掛けも多い。
評価委員記入欄	【評価すべき点】
	【改善すべき点】 　一部、人権配慮に欠ける場面が見られる。
	【その他注意点】

令和６年度　　指定管理者評価シート（さつき保育園）

【評価点】５（水準を大きく上回る）　４（水準を上回る）　３（水準どおり）　２（水準を下回る）　１（水準を大きく下回る）

※　各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
		保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取組み	**２１　指導計画の展開** (1) 指導計画に基づき保育が行われている (2) 指導計画に基づき保育内容を見直し、改善を図っている (3) 保育日誌があり、子どもの成長や日々の活動、保育の振り返りを記録している	×2 4	×2 4.4	×6 4.11
		２２　保育環境 安全・安心な保育環境が整えられている	×2 3	×2 3	
		２３　小学校との連携 (1) 就学先の小学校へ、子どもの育ちを支える資料を確実に送付している (2) 地域の小学校等と課題の共有をしたり、交流活動を実施している	×2 4	×2 5	
		合計点（満点３０点）	22.0	24.8	24.66

指定管理者記入欄	【アピールポイント】 ２１　指導計画の展開 期ごとに各クラスが年間指導計画に基づき評価・反省し冊子にまとめ、職員会議で振り返りをしている。 ２３　小学校との連携 ①５歳児は展覧会を見学したり５年生と交流の時間を持つことにより、小学校への期待が膨らんだ。 ②交流により、５歳児クラスの担任が１年生の授業や生活を見学、滑らかな就学に向けて保育を考えるいい機会となった。 ③５歳のクラスだよりに、毎月就学に向けてのひと言アドバイスを載せた。 ④近隣の保育園の年長児との交流を園庭で行った。
	【改善すべき点・課題等】
担当課記入欄	２１　指導計画の展開 足立区教育・保育の質ガイドラインの「振り返りシート」を活用して、園内研修で学びを深め、保育内容を見直している。 ２２　保育環境 室温が低い部屋が見られた。 ２３　小学校との連携 連携小学校の１年生から手作りガイドブックが届けられており、保護者も手に取り見られるように、掲示していた。 【特記事項】
評価委員記入欄	【評価すべき点】 ①就学先や他園との連携が図られている。 ②就学に向けた保護者への啓発も良い。
	【改善すべき点】
	【その他注意点】

令和６年度　　指定管理者評価シート（さつき保育園）

【評価点】５（水準を大きく上回る）　４（水準を上回る）　３（水準どおり）　２（水準を下回る）　１（水準を大きく下回る）

※　各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
		食事提供の状況	指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取組み	**２４　食育計画** 食事の提供を含む食育計画を全体的な計画に基づいて作成している	×2 4	×2 5	×6
		２５　食事計画 (1) 食事による栄養摂取量の基準を活用した食事計画を策定している (2) 給与栄養量の目標を設定している (3) 定期的に施設長を含む関係職員が参加の上、給食（献立）会議等による情報の共有を図っている	×2 4	×2 4.7	4.00
		２６　食事の提供 (1) 子どもの状況に応じた食事の提供を行っている (2) 食物アレルギー対応マニュアルを整備し、マニュアルに沿って対応している	×2 4	×2 2.3	
		合計点（満点３０点）	24.0	24.0	24.00

指定管理者記入欄

【アピールポイント】

<u>２４　食育計画</u>

①毎月ごはんだより（給食だより）を発行し、人気の献立や旬の食材を使ったレシピを紹介している。

②子どもたちが食に興味関心を持てるような取り組みをしている（旬の食材表やクイズ、５才児リクエストメニュー等）。

③年齢に応じた楽しい食育体験になる様に工夫している（野菜の皮むき、豆のさやむき等の下処理、植栽、料理保育等）。

<u>２５　食事計画</u>

月に１度、献立会議ででた意見により、食材の大きさや調理方法を見直す等、工夫している。

<u>２６　食事の提供</u>

①年度初めの会議で、食物アレルギー児や疾病による要配慮児の確認をしている。

②マニュアルにアレルギー対応手順表（クラス用、土曜用）を付け加え、各クラスが同じ対応をしている。

③食具等一人ひとりに合わせて、給食と保育が連携して細やかに配慮している。

④離乳食の試食を新入園児説明会で行った。

【改善すべき点・課題等】

担当課記入欄

<u>２５　食事計画</u>

①５歳児リクエストメニュー・旬の食材表など工夫が見られ、食に興味関心が持てるよう取り組んでいる。

②０歳児について、保護者会で離乳食の試食を実施し、園で提供される離乳食を保護者に情報提供している。

<u>２６　食事の提供</u>

①一言もおしゃべりしない様子が見られたため、楽しく食べる雰囲気づくりが必要である。

②アレルギー児の対応について、「食物アレルギー対応マニュアル」通りに対応できていない。

【特記事項】

評価委員記入欄

【評価すべき点】

食育活動が盛んであり、評価できる。

【改善すべき点】

アレルギー対策については、事故防止のための改善を要する。

【その他注意点】

令和６年度　　指定管理者評価シート（さつき保育園）

【評価点】５（水準を大きく上回る）　４（水準を上回る）　３（水準どおり）　２（水準を下回る）　１（水準を大きく下回る）

※　各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
		健康・安全への状況	指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取組み	**２７　子どもの健康管理** (1) 保健計画を作成している (2) 健康診断を適切に行っている (3) 日々の健康状態を保護者と共有している	×2 4	×2 4	×6 4.67
		２８　乳幼児突然死症候群の予防 (1) 乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防及び睡眠中の事故防止対策を講じている (2) 午睡チェック表を作成している	×2 5	×2 5	
		２９　虐待等への対応 (1) 児童虐待・ネグレクト等の早期発見のために子どもの心身の状態等を観察している (2) 虐待が疑われる場合や不適切な養育の兆候が見られる場合、適切に対応している	×2 4	×2 5	
		合計点(満点３０点)	26.0	28.0	28.02

指定管理者記入欄

【アピールポイント】

<u>２７　子どもの健康管理</u>

保健指導の実施時の記録を作成することにより、振り返りや次の指導に繋がっている。

<u>２８　乳幼児突然死症候群の予防</u>

①年度当初の会議でマニュアルを使用し午睡チェックの基本を確認している。
②年に１回応急救護訓練を実施し、心肺蘇生法やＡＥＤの使い方を学び、緊急時の適切な対応に備えている。
③ＳＩＤＳ訓練を実施（年11回）。
④看護師や０歳担任を中心に他クラスの職員も参加し、様々な状況を想定し行っている。

<u>２９　虐待等への対応</u>

①区の児童虐待予防・養育支援マニュアルを使用して学び、虐待の早期発見に努めている。
②全職員が保育実践振り返りシートで振り返りをしている。

【改善すべき点・課題等】

担当課記入欄

<u>２８　乳幼児突然死症候群の予防</u>

ＳＩＤＳ訓練を看護師や担任を中心に毎月実施している。

<u>２９　虐待等への対応</u>

ガイドライン振り返りシート(虐待編)を年２回チェックし、虐待の早期発見に努めている。

【特記事項】

評価委員記入欄

【評価すべき点】

虐待対応については、子ども支援センターげんきとも連携して共有が図られている。

【改善すべき点】

【その他注意点】

令和６年度　　指定管理者評価シート（さつき保育園）

【評価点】５（水準を大きく上回る）　４（水準を上回る）　３（水準どおり）　２（水準を下回る）　１（水準を大きく下回る）

※　各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
		健康・安全の状況	指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取組み	**３０　保育室衛生管理** (1) 保育室、トイレ等設備が清潔である (2) 施設内にある用具（寝具、玩具等）が清潔である (3) 感染症の予防対策を講じている (4) 保育士の衛生管理を適切に行っている	×2 4	×2 4	×7 3.64
		３１　調理衛生管理 (1) 調理従事者の衛生管理を適切に行っている (2) 調理室等が清潔であり、食材の管理も適切に行っている (3) 調理従事者及び調乳担当者の健康チェックを毎日行っている	×2 4	×2 4	
		３２　安全確保 保育中の事故発生防止に取り組んでいる	×3 4	×3 3	
		合計点（満点３５点）	28.0	25.0	25.48

指定管理者記入欄

【アピールポイント】

<u>３０　保育室衛生管理</u>

①毎日保育室やトイレの掃除や年齢に応じた玩具の消毒を行い、清掃チェック表に記入（令和６年度より「✓」ではなく担当者がサインを記入している）。

②感染症対策として健康観察を丁寧に行い、職員も子どもも石けんを使用し、手洗いを行っている。

③蚊の発生前に発生予防のポイントを学び、日頃から予防に努めており、蚊の防除を業者に依頼している。

<u>３２　安全確保</u>

①園だよりで『さつきの安全対策』として園児の安全を守るための取り組みを伝えた。

②避難訓練等の様子は写真にコメントを沿えてコミュニティボードで知らせている。

③誤嚥、誤飲、窒息の防止の為、マニュアルを使用し子どもの特性や事故防止の取組を確認し、園全体で玩具の大きさや遊び方等に関して配慮や気づきができている。

④ヒヤリハット報告が増え、ヒヤリハットした事柄をより自分のものとして共有する職員が増え事故防止につながっている。

【改善すべき点・課題等】

担当課記入欄

<u>３２　安全確保</u>

①事故発生時対応マニュアルに基づき記録簿を作成している。

②散歩記録簿やヒヤリハット・事故簿など、朝礼や職員会議で情報の共有をし事故防止に努めている。

②乳児クラスにおいて、磁石のついている玩具が使用されていた。

【特記事項】

評価委員記入欄

【評価すべき点】

ヒヤリハットの共有が図られており、園だより等で保護者に対し安全対策等周知されている。

【改善すべき点】

【その他注意点】